

厚生委員会 所管事項

【福祉部】

1 地域福祉施策について

重層的支援体制整備事業の次なる展開として、区内2拠点での“まるごと相談”と地域福祉コーディネーターによる“地域づくり事業”を開始し、足立区全体で区民の困りごとや生きづらさを断らずに受けとめ、つながり続ける支援体制を強化する。また、避難行動要支援者対策については実態把握を進め、庁内外の関係機関と連携して実行性のある避難体制の構築を図る。

2 高齢者福祉施策について

超高齢社会への対策として、特養整備方針の見直しや、ICTを活用した時間や場所等に縛られない介護予防・認知症予防の取組の促進、介護人材の確保について更なる検討等を行い、事業を推進していく。また、次期「高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画」の策定に向けて高齢者等実態調査および現計画の現状分析と評価を実施する。

3 障がい者福祉施策について

第7期障がい福祉計画及び第3期障がい児福祉計画の進捗管理及び次期計画策定に向けて、障がい者（児）及び障がい福祉等サービス事業者に生活等実態調査を実施し、生活状況や福祉サービスの利用状況等の現状分析を行う。

4 児童福祉施策について

共同親権の導入を柱とした民法等改正（令和8年5月までに施行）に伴い、庁内連携を強化するとともに、親子交流や裁判外紛争手続（ADR）等に関する支援施策等、区で実施していない施策に関する事例研究を進める。

5 低所得者施策について

生活保護の適正化推進及び被保護者等の自立支援促進に向け、職員の意識改革や業務改善による足立福祉事務所業務執行体制の強化・維持を図る。また、大学受験料・模擬試験料の助成等により、生活困窮世帯の子どもの進路実現の支援を行う。

6 その他

福祉部については、令和7年度所管事務概要71ページから88ページに記載

【衛生部】

1 すこやかプラザ あだち（江北保健センター）の円滑な施設運営及び千住保健センターの改修・移転

身体の状態を知ることができる健康チェック機器、健康コンシェルジュによる相談、「60歳からの健康リスタート事業」での健康づくり等を通じ、区民の健康増進や相談支援に努めるとともに、総合管理委託による適切な施設運営の定着を図る。また、千住庁舎の大規模改修が予定されているが、仮移転中でも健診事業等が円滑に実施されるよう、適切な事務処理及び近隣住民等への丁寧な説明を心がけていく。

2 子どもの健康と経済的支援策を融合させた子育て支援策の更なる充実

「あだち出産・子育て応援事業」におけるアンケート実施及び現金給付、小児インフルエンザ予防接種費用の増額補助に加え、他部や関係機関と連携し区の子育て支援策を強化することで、ASMAP事業をさらに進化させ、全妊産婦の経済的・身体的・精神的負担の軽減を図る。

3 糖尿病対策アクションプランの推進及びがん対策の強化

「健康に関心を持ちたくても持てない人」でも足立区に住んでいれば自ずと健康になれるよう、民間企業・団体の協力による「ちょこ活」「ベジタベ」の推進、「個別の事情」に合わせた啓発に加え、福祉部との連携による生活保護受給者の食生活支援などにより糖尿病対策を進めていく。また、「予防・検診」「医療の充実」「共生」からなるがん対策を推進するため、区の子宮頸がん検診の受診歴がない30歳女性の検診費用を無償化し、検診受診者増に努める。

4 足立区感染症予防計画に基づき感染症対応力の向上、区内の感染症対応人材の育成及び関係機関との連携の強化

令和6年4月に策定した足立区感染症予防計画に基づき、新たなパンデミックへ機動的に対応するための備えとして、マニュアルや事例の共有、OJT等の定期実施による区全体での感染症対応力の向上を図るとともに、人材育成及び外部との関係構築に重点的に取り組む。

5 区の地域防災計画の改定に合わせた医療部活動の強化による災害対策の推進

区の地域防災計画の改定に伴い、医師会などの関係団体や衛生部の活動内容を体系的に整理し、受援計画も盛り込んだ部別行動計画を更新する。

6 自殺対策計画の改訂および子どもの自殺対策体制の構築

国の重点目標でもある「子どもの自殺対策」も盛り込んだ自殺対策計画を策定するとともに、学生や中高年男性向けの事業を強化し、引き続き「生きる支援」として自殺対策に取り組む。

7 人と動物との調和のとれた共生社会の実現

ペットと福祉、介護といった複合的な課題に対して組織・分野を横断した取り組みを進めるとともに、地域における動物の相談支援機能を強化し、ネットワークと支援の輪の拡充を図る。

8 その他

衛生部については、令和7年度所管事務概要89ページから101ページに記載